



山梨県立 甲府西高等学校



所在地 〒400 0064 甲府市下飯田四丁目1 1

電話 055 228 5161

F A X 055 228 5164

U R L <http://www.nishi.kai.ed.jp/>

創立 明治35年5月1日

課程 全日制

利用交通機関 JR甲府駅から自転車で15分又は山交バスで十五所行きなどで貢川バス停下車し徒歩10分

教員数 51名

生徒数 714名

学科名	1年次		2年次		3年次	
	男	女	男	女	男	女
普通科	113	128	113	127	107	126

自己を知り 自己を深める

甲府西高の校訓です。自主・自律の精神のもと、自己の将来への夢や希望を叶えようと、学習意欲旺盛で高校生活に高い目的意識を持った生徒が、県下各地から西高に集まってきています。

また、勉強だけでなく、部活動や生徒会活動にも一生懸命に取り組み、自分の可能性を見だし、幅広い人間性を身に付けていこうとする生徒が多い学校でもあります。

過去の自分・現在の自分を見つめながら、個性豊かな仲間とふれ合う中で、新しい自分を発見してみてください。西高はそんな生徒を応援していきます。

多様な進路選択に応える科目とフラットなクラス編制

生徒の能力・適性・興味関心・進路希望などに応えられるように科目を開講しています。

一人ひとりと懇談を丁寧に行い、それぞれに適した科目の選択と、意欲的な学習ができるように支援しています。

クラスは習熟度別ではなく、全年次でフラットな編制を行っています。どのクラスでも、高い志を持った仲間と切磋琢磨し合いながら高校生活を送ることができます。1年次の英数国では、到達度に応じて2つのクラスを3つのパートに分けての少人数の授業を実施し、その他の教科では同じクラスの仲間と学習します。2年次、3年次になると多くの授業が自分で選択した科目の学習になります。各科目とも自分の到達度に合った内容を、学習できるよう配慮されています。



県下唯一の65分授業

本校は、授業第一、学校第一主義を掲げて65分授業を行っています。65分の授業を行うことで、

総授業時数が増えます。50分授業と比べて、週に110分、1年間で64時間授業時間が増えています。

授業の質が高まります。じっくりと課題に取り組んだり発展的内容を取り入れたりするなど、授業に新たな工夫ができるようになっていきます。

部活動の時間が確保されます。終業時刻が早くなり、放課後の課外講座や部活動がゆとりを持って行えるようになります。毎日部活動が活発に行われています。

例年行っているアンケートでは、ほとんどの生徒が65分授業を“良い”と答えています。

充実した土曜講座

土曜日の午前中には、授業内容の定着・強化のための補習的な講座のほか、より発展的な内容を扱う講座、入試対策講座を設定し、生徒の学習への興味関心を高め、学力向上を図っています。登校して仲間と切磋琢磨しながら学ぶことによって、学習習慣を確立し、学習への集中力を高めることができます。

年間11回程度を計画しており、各年次の講座時間割表に基づいて実施します。その中から、生徒は希望する講座を選んで受講します。主な講座は次の通りです。

1年次・・・数学，英語，国語

2年次・・・文系数学，理系数学，英語，現代文，古典，地理，物理，化学，生物など

3年次・・・日本史，世界史，地理，物理，化学，生物，センター試験対策講座，難関大対策ハイレベル講座，小論文講座 など

1、2年次共通講座・・・体験的講座など

進路指導と合格状況

現役で第一志望大学合格 を目標に

「授業第一」「学校第一」を徹底し、校内で行われる授業・課外・学習会にしっかり取り組むことにより「現役で第一志望大学に合格」ができる実力がつくよう指導しています。

「65分授業」の利点を生かした学習と適切な課題などにより基礎学力と学習習慣の定着を図っています。また、講演会・進路ガイダンス等を通して将来をしっかりと考えさせる中で学習に対する目的意識を高めています。

その上で、生徒の実態に合わせた校内課外・夏季集中学習会・特別課外等各種学習会も実施し、基礎学力の向上と応用力の養成を図っています。

部活動と学業・進学の両立 を目標に

「部活動と学業・進学の両立ができる進学校」を実現するために、本校では、各種課外・学習会等は部活動を考慮した日程・時間設定としており、生徒が部活動と学習の両立できる体制になっています。

理数探究クラブ を設置

文系・理系を問わず、難関大学進学を目指す生徒を中心に、発展的な内容の講座や個別の添削指導、大学や研究機関の施設見学などを通して、学力の向上と探究心にあふれた学習者の育成を図っています。

【平成30年3月卒業生（単位制19期生）合格状況】

現役生230名[6クラス]（ ）内は人数
<国公立大> 158名

山梨大(45)、山梨県立大(9)、都留文科大(9)、東北大(7)、筑波大(7)、千葉大(7)、信州大(7)、静岡大(7)、横浜国立大(4)、東京学芸大(3)、東京農工大(3)、富山大(3)、秋田県立大(3)、首都大学東京(3)、横浜市立大(3)、諏訪東京理科大(3)、北海道大(2)、茨城大(2)、埼玉大(2)、金沢大(2)、長野大(2)、大阪府立大(2)、北見工業大(1)、秋田大(1)、福島大(1)、お茶の水女子大(1)、上越教育大(1)、長岡技術科学大(1)、新潟大(1)、岐阜大(1)、名古屋大(1)、三重大(1)、京都大(1)、広島大(1)、香川大(1)、熊本大(1)、鹿屋体育大(1)、青森公立大(1)、高崎経済大(1)、新潟県立大(1)、石川県立大(1)、長野県立大(1)、愛知県立大(1)、大阪市立大(1)、鳥取環境大(1)

<私立大学> 279名

中央大(16)、法政大(14)、芝浦工業大(12)、日本大(11)、明治大(11)、東京電機大(10)、神奈川大(9)、山梨学院大(9)、専修大(8)、東京農業大(8)、東京女子大(7)、文教大(6)、千葉工業大(6)、青山学院大(6)、東京薬科大(6)、東京理科大(6)、武蔵野大(6)、立正大(6)、玉川大(5)、東洋大(5)、立教大(5)、健康科学大(5)、立命館大(5)、関西学院大(5)、北里大(4)、工学院大(4)、東海大(4)、明星大(4)、学習院大(3)、上智大(3)、東京工科大(3)、日本女子大(3)、明治薬科大(3)、早稲田大(3)、神奈川工科大(3)、東京工芸大(3)、帝京科学大(3)
他(49)

<大学校> 防衛大学校(1)

<短期大学> 3名

<各種専修学校> 2名

<就職> 0名

完全燃焼の鳳凰祭

生徒は、6月に行われる鳳凰祭を通して甲府西高の素晴らしさを実感しています。西高生の誇りでもあり、鳳凰祭の象徴とも言える巨大モニュメントは、牛乳やジュースのパックを使用して作成しています。

1日目に県民文化ホールで行われる3年次対抗では、ミュージカルやパフォーマンスの発表があり、レベルも高く見応えがあります。また、2年次ダンス、吹奏楽部、音楽部、箏曲部、演劇部、ダンス部の発表も充実しています。2日目には校内で1年次のクラス研究等の各種展示、模擬店、パフォーマンス大会、ロックコンサートなどが行われ、生徒全員が完全燃焼します。



活発な部活動

本校では、部活動に参加しなければ本当の高校生活は味わえないという思いを、多くの生徒が持っています。現在、兼部も含めると部活動に参加する生徒は延べで100%を超えます。「西高生は忙しい」と、生徒は誇らしげに口にします。学業にも励む中で、限られた時間を有効に使って、青春を謳歌しています。

昨年度は、放送部・新聞部・音楽部・文芸部・水泳部・囲碁将棋部・体操部・写真部・吹奏楽部が全国大会に、陸上部・吹奏楽部・水泳部・体操部・囲碁将棋部・放送部・写真部・山岳部・文芸部・弓道部・男子バスケットボール部が関東大会に出場しました。

【体育局】

陸上部・ソフトテニス部・テニス部・野球部・スキー部・サッカー部・ハンドボール部・バレーボール部・バスケットボール部・バドミントン部・体操部・卓球部・弓道部・柔道部・剣道部・山岳部・水泳部

【文化局】

演劇部・書道部・美術部・写真部・イラスト部・吹奏楽部・音楽部・茶道部・自然科学部・箏曲部・ダンス部・囲碁将棋部・文芸部・放送部・新聞部・ESS

